

東京都印刷工業組合	開催日時	平成 27 年 10 月 28 日(水) 16:00~17:40
第 5 回組織・共済委員会	開催場所	東京都印刷工業組合 5 階会議室
出席者 (敬称略) (順不同)	黒澤委員長、白橋(京橋)・小林(足立)両副委員長、中庭(日本橋)、佐野(港)、滝澤(新宿)、小出(上野)、木村(浅草)、清水(墨田)、江馬(江東)、奥・飯倉(城南)、相原(山之手)、萩原(城西)、田中(杉並)、前川(豊島)、岩村(板橋)、前田(練馬)、渡邊(北)、高橋(荒川)、田口(墨東)、名取(三多摩)各委員 (事務局)鴨井次長、小松担当	
議 題 1 >	<p>事業の推進</p> <p>1. 「新春の集い」</p> <p>開催日：平成 28 年 1 月 6 日(水) 受付 18:00 開会 18:30~閉会 20:00 場 所：パレスホテル東京 2 階「葵」</p> <p>以下の通り確認、了承した。</p> <p>(1) ごあんない、参加券の配付について</p> <p>①10 月 23 日支部へ「ごあんない」、「参加券」を配付済み ※ 組合員目標 480 名(昨年 487 名)を支部員数で按分 支部への参加申込締切り：12 月 7 日(月)</p> <p>②ごあんないを「東京の印刷」11 月号に同封(11 月 10 日頃)</p> <p>(2) 会費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組合員 1 名 12,000 円</li> <li>・新加入者 1 名 10,000 円 ※27 年 1 月以降に組合加入</li> <li>・P S 会員 2 名まで@12,000 円、3 名以上@15,000 円</li> <li>・関連団体 1 名 15,000 円</li> <li>・来賓、議員 無料</li> </ul> <p>(3) 東京都選出国會議員(自民党、公明党)の支部推薦について</p> <p>* 下記2名のほか、「新春の集い」に招待したい支部と関係が緊密な議員がいる場合には事務局に連絡する</p> <p>上野・浅草支部推薦 辻 清人衆議院議員(自民党、) 練馬支部推薦 菅原一秀衆議院議員(自民党、財務副大臣)</p> <p>(4) アトラクションの企画</p> <p>今回は開催時間が 90 分と前回より 30 分短いため、ジャズバンドの演奏は行わず、獅子舞、お囃子等で会場の雰囲気盛り上げる。獅子舞の手配については飯倉委員に折衝してもらい(出演料無料・場内での祝儀のみ)、最終的に黒澤委員長、白橋副委員長の判断に委ねる。</p> <p>(5) 抽選会</p> <p>アトラクションの費用がなくなり、その費用分を抽選会の賞品額に充当し下記のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 等 (50,000 円相当) 1 本 (前回 30,000 円)</li> <li>・ 2 等 (30,000 円相当) 2 本 (前回 15,000 円)</li> </ul>	

	<p>・ A・B・C・D各ブロック賞 4本</p> <p>※拠出額目安は1ブロックあたり 20,000円 (1支部 3,000円程度)</p> <p>賞品の選定は、各ブロックで独自に検討してもらう</p> <p>(6)その他、進行・役割等詳細について</p> <p>次第は下記のとおりとし、タイムテーブルの詳細については来賓(国会議員)の出席状況を見て黒澤委員長と白橋副委員長で決定の上、委員にフィードバックする。当日、委員には受付を中心に担当してもらう。</p> <p>また、支部旗の搬入、搬出方法については、事務局がホテルに確認の上、委員に案内することとした。</p> <p>委員集合 17:00 ※ミーティングの後、支部旗の設置を行う</p> <p>受付開始 18:00</p> <p>開 会 18:30～</p> <p>司会：井上雅子氏(元西日本放送アナウンサー)</p> <p>挨拶 島村理事長</p> <p>来賓祝辞</p> <p>乾 杯 18:40</p> <p>国会議員の紹介(来場時間により現場対応)</p> <p>東京都印刷産業議員連盟議員のご紹介</p> <p>叙勲受章者への記念品贈呈</p> <p>新加入組合員紹介</p> <p>アトラクション</p> <p>抽 選 会</p> <p>中 締 め</p> <p>委員の打上げ(会場内、自由参加)</p> <p>※料理のオーダーは前回より30分短くなっているため、登録者の90%相当で勘案する。</p> <p>(7)今後のスケジュール</p> <p>11月上旬：PS会員、関連団体、来賓、議員へ案内状発送</p> <p>12月7日(月)：組合員支部への参加申込締切り</p> <p>12月15日頃：参加者確定(出席者名簿への掲載締切り)</p> <p>12月下旬：出席者名簿印刷完了</p>
<p>議題2 ➤</p>	<p>共済制度加入促進キャンペーンについて</p> <p>黒澤委員長より生命共済制度の加入促進方法について以下のとおり私案が示された。</p> <p>各種共済制度の交付金が本部および支部の財政に寄与している事実を考慮すると、共済制度に加入していない組合員との間で不公平感がある。また、従来のキャンペーンを実施しても思うような成果が挙げず、手詰まりの状況にあるのが実情である。そこで、共済に加入している組合員は賦課金を下げ、加入していない組合員は上げるような仕組みを作ること共済加入促進、組合員間の負担格差の是正に繋がると考えた。あくまでも私個人の私案であり、今後時間を掛けて議論していくべき問題であることを十分ご理解いただいた上で皆様のご意見を伺いたい。</p>

	<p>これに対して、概要次のような意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改革は必要だが、仕事関係で他の共済に加入している組合員も多く、共済未加入組合員の理解を得るのは難しいと思う。</li> <li>・昨年の新組合員加入促進キャンペーンでも見られたが、共済に対してのアレルギーが強く、共済加入を前面に出すことで逆効果になる懸念がある。</li> <li>・共済未加入組合員の賦課金はそのまま、共済加入組合員は下げる方法が良いと思う。</li> <li>・共済加入組合員の賦課金を下げることには賛成だが、それによって本部や支部の収入が減らないように綿密なシミュレーションを行う必要がある。</li> <li>・全体の収入を増やしていくことを前提に仕組みを考える必要がある。</li> <li>・当支部では支部員全員にメリットとして感じてもらえる共済を模索している。</li> <li>・賦課金と共済は性質が異なるものであり、リンクさせることは反対である。</li> <li>・我々がもっと共済制度について理解し、支部組合員にメリットを伝えていくべきである。</li> </ul> <p>※黒澤委員長より、本議論はあくまでも委員会内の意見聴取であり、委員以外の方にはくれぐれも口外無用でお願いしたいとの要請あり。</p>
<p>報告事項➤</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全印工連創立 60 周年記念行事開催結果  日時：平成 27 年 10 月 16 日(金) 14:00～19:00  場所：パレスホテル東京  参加申込者：365 名（全体 891 名登録）</li> <li>2. 年賀状デザイン集 CD-ROM の販売  (1) 販売本数 190 本(10/30 現在)  (2) デジタル出力に対応できない先へのサービス  CD-ROM より 20 点選び、A 4 コート紙に出力し、10 月 7 日発送済み</li> <li>3. 謹賀新年ポスターの作成、配付  11 月 27 日(金)に支部配送</li> <li>4. 共助制度  代表者死亡 6 名、前表者死亡 7 名、前代表者の配偶者死亡 7 名、退任慰労金 10 名、就任祝金 1 名の計 31 件 3, 010, 000 円を支払った。</li> <li>5. 長寿祝金  共助規程により、「敬老の集い」該当者のうち、12 月 31 日までに満 88 歳を迎え、かつ敬老の日を基準日として長寿祝金 3 万円を贈る。(1 回限り)  該当者 8 名に 10 月 30 日送金</li> <li>6. お歳暮用プリメール発送  丸大食品、日清商事の DM を 11 月 11 日に全組合員宛に発送</li> </ol>
<p>次回予定</p>	<p>2 月 22 日(月) 15:00 ～ 日本印刷会館 2 階  ※下期東京地区印刷協議会併催</p>